

# プラントの出荷能力強化

## 福知山合材工場火入式挙行

大成ロテック

大成ロテックは17日、建て替えを進めていた福知山合材工場の火入式・除幕式を執り行った。老朽化のため全面リニューアルしたもので、プラントの出荷能力を強化し、出荷拡大を目指す。

新工場プラント能力は、ミキサー容量2トバツジ、時間120トの出荷能力を有し、合材サイロ2基を備える。環境面に特に配慮し、同社プラントでは初となるプロパ

ンガスの導入により、CO<sub>2</sub>を15%削減する。また、アスファルトプラントをシェルターで囲むことで、粉塵飛散・騒音の抑制も図っている。

除幕式で挨拶に立った西田義則社長は、「地域のインフラ整備に貢献していくとともに、より一層質の高いサービスを提供していくことでお客様の要望に添えていきたい」と述べ、新工場スタートを機に、職員一同が

全面リニューアルした工場全景



これまで以上に業務に励んでいくとの決意を示した。

同工場の所在地は京都府福知山市字牧139。建替工期は18年2月1日から10月15日。